



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

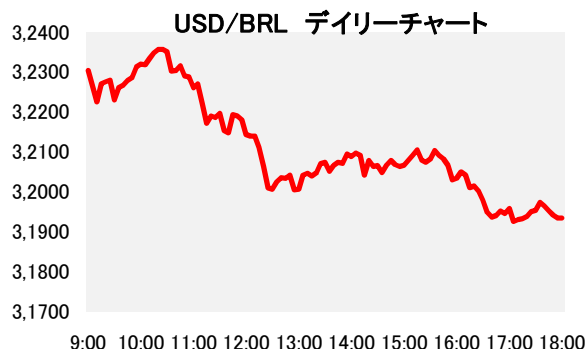
## 1. マーケット・レート

			7月29日	8月1日	8月2日	8月3日	8月4日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2480	3.2650	3.2590	3.2380	3.1930	-0.0450
	BRL/JPY	Spot	31.39	31.36	30.96	31.25	31.70	+0.45
	EUR/USD	Spot	1.1176	1.1161	1.1224	1.1150	1.1128	-0.0022
	USD/JPY	Spot	102.07	102.41	100.89	101.21	101.22	+0.01
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.915	13.897	13.904	13.905	13.892	-0.013
	Future	1Year(p.a.)	13.299	13.281	13.280	13.278	13.198	-0.079
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.112	2.078	2.084	2.101	1.944	-0.157
	USD	1Year(p.a.)	2.311	2.360	2.343	2.310	2.210	-0.100
株式	Bovespa指数		57308	56756	56162	57077	57594	517
CDS	CDS Brazil 5y		290.02	292.92	292.58	285.81	279.43	-6.38
商品	CRB指数		181.014	178.213	177.317	179.789	181.346	+1.56

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

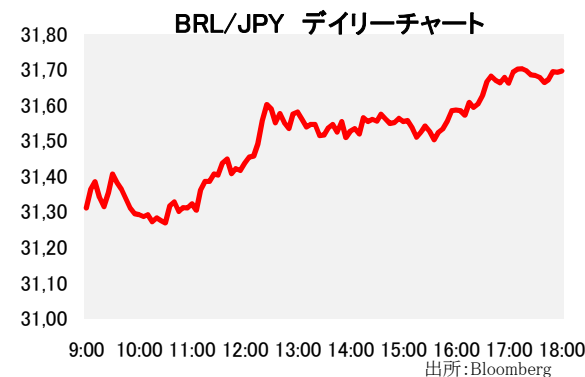
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE消費者物価指数(月次)	0.63%	0.35%	0.65%
自動車生産台数	--	189907	181449
自動車販売台数	--	181408	171797
自動車輸出	--	45552	43392
(米)新規失業保険申請件数	265k	269k	266k
(米)耐久財受注(前月比)	-4.00%	-3.90%	-4.00%
(米)製造業受注指数	-1.90%	-1.50%	-1.20%



## 3. 要人コメント

カプラン ダラス連銀総裁	引き続き中国の動向を非常に注視している
-----------------	---------------------



## 4. トピックス

- 本日のリアルは日中安値となる3.2400で寄り付いた。本日発表された英中央銀行の刺激策でリスク資産の買いが強く、リアルはつられて買われ、3.20台前半まで上昇。午後に入り暫く同水準で推移した後、引けにかけて再び買い圧力が高まると、リアルは3.2000を割り込んで本日の高値となる3.1920まで続伸、結局3.1930でクローズした。
- 英中央銀行は約7年振りとなる政策金利引き下げを含む「異例の」包括的刺策を発表、EU離脱決定を受けて中銀は成長率見通しを大きく引き下げた。政策金利の0.25%引き下げは全会一致で決定された。
- 欧州株式相場は英中央銀行の刺激策を好感して上昇、英国株は6月以来の大幅高となった。
- 本日、弾劾特別委員会はルセフ元大統領の弾劾手続きを進めることを可決した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。